


「正解のない世界を生き抜くために ～VUCAの時代の教育論」



講師

吉國 浩二さん（1971年卒）

 6月6日（土）13:30～16:00

 4階 合併教室

※地歴部以外の学生や保護者の方の参加も歓迎します。

講演概要

現代はVUCA（Volatility…変動性、Uncertainty…不確実性、Complexity…複雑性、Ambiguity…曖昧性）の時代。状況が激しく変化、複雑化し将来を見通すことができない「正解のない時代」になりつつあります。

日本にはこうした急激な変化を遂げる時代を乗り切れる人材が決定的に不足している——NHKの記者として1980年代から30年近くにわたって日本経済の浮き沈み取材してきた私の感想です。

受験対策として与えられた「正解」を詰め込むだけの画一的な教育があったのではないかと考え、社会人向けの大学院に転職しました。そこで教えているのは正解のない世界での課題解決の在り方です。キーワードは「批判的思考」「多様性の尊重」そして「共創」の精神。教育の結果として目指すのは時代に流されない人材の育成です。

今回の講演では、記者として見てきた日本経済の課題とそれを克服できる人材育成に向けた取り組みについてお話しします。

講師略歴

1971年 麻布学園卒業

1975年 東京大学経済学部経済学科卒業

NHK入局 記者として主に経済取材に従事

経済部長、横浜放送局長、経営委員会事務局長を経て理事就任

2017年 学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学副学長

2019年 学校法人先端教育機構 社会構想大学院大学学長（現在に至る）